



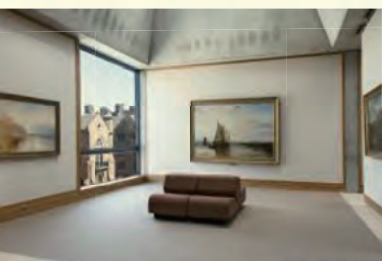
イエール大学美術館



キンベル美術館



20世紀最大の巨匠。
その精神の戦場のごとき
設計過程と
説明不可能な
美の秘密を解き明かす。



メロン英国美術館

『私のルイス・カーン』の著者 工藤國雄が語る 謎深き『沈黙と光』の建築家 ルイス・カーンの 三つの美術館 珠玉の名作

建築家、ルイス・カーンの波乱に満ちた人生と、3人の女性が果たした役割は、建築家を越えた一人の「人間の物語」となっている。二人目の女性アン・チンの『ローマ書簡1953-54』、「第三の女」ハリエットとカーンの息子ナザニエルの製作したドキュメント『私の建築家』に、その戦場のごとき設計の現場は工藤國雄の『私のルイス・カーン』に、巨人対巨人、構造家コマンダントとの友情と諍は『ルイス・カーンとの18年』（小川英明訳）に詳しい。ワタリウム美術館はカーンの薫陶を受けたスイスの建築家マリオ・ボッタの名作。さらに記憶されるべきは、第一の女性、正妻エスターの意を受けた磯崎新が、数多くの模型を新に企画・製作しての『ルイス・カーン回顧展』が世界中の美術館を巡って『カーン哲学』を広く伝導したことである。

● 日時: 2019. 1.26 (土) 19:00-21:00

● 講師: 工藤國雄 (建築家) ● 会場: ワタリウム美術館



クレッサレーレ城

エストニア/タリン特派員ブログ
https://tokuhain.arukikata.co.jp/ta/linn/2013/08/post_5.html

ルイス・カーン: 1901年、エトルニア、サーレマ島に生まれる。その地に建つクレッサレーレ城。無愛想な壁がどこかカーンの風。1904年アメリカ移住に際し、エリス島の移民局で、誰かが、この3歳の子供のために、名はフランス皇帝ルイ・ナポレオンから、姓は元の皇帝ジンギス・カーンからいただいて、世紀の建築家Louis Kahnを用意したのだろう。母は音楽家メンデルスゾーンの家系出身のハープ奏者、父はステンドグラス職人だった。学校の教育なしの天性の音楽家であり、画家であり、加えて詩人(言葉の職人)でもあった。

工藤國雄: 国家総動員法成立の年、小樽に生まれる。東京工業大学で博士号取得の後ペンシルベニア大学に留学、稀有な建築家ルイス・カーンに「遭遇」、建築に「真実」を求める壮絶な設計に触れる。1971年から10年、名古屋工業大学で助教授を務めた後、アメリカはニューヨークへ。以来35年、ニューヨーク・コロンビア大学で教鞭をとりながら設計に従事、最近帰国。著書に『私のルイス・カーン』(鹿島出版)『ルイス・カーン論』(彰国社)『講座: ルイス・カーン』(明現社)『計画論』(中央公論)『方法の美学: 建築にとって美とは何か?』(井上書院)『建築の三つの魂: 愛と理性と暴力』(井上書院)『建築の知の構造』(彰国社)『複雑系の建築言語』(彰国社)などがある。

● 参加費: 3,000円

サポート会員 1,500円

アートバス / 庭園倶楽部2018 / オスマン倶楽部2018会員 2,400円

- 申込方法: 件名「ルイス・カーンの三つの美術館申込」とし、1.氏名 2.住所 3.電話番号 4.E-mailアドレス 5.会員番号(会員の方のみ)をご記入の上、E-mail: order@watarium.co.jp まで送信ください。併せて、下記の口座へお振込ください。ご入金確認後、1/23までに、受付票をE-mailにて、返信いたします。
- 振込先: 三井住友銀行 青山支店 [普] 1033281 [名義] ワタリウム美術館
- ご入金後のお客様のご都合による返金はできません。携帯電話メールはワタリウム美術館からの返信が入らない場合がございますので、ご注意ください。

ワタリウム美術館 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前3-7-6 Tel: 03-3402-3001

Fax: 03-3405-7714 official@watarium.co.jp

WATARI-UM
The Watari Museum of Contemporary Art

